



仙台長町 未来共創センター 防災講演会

入場
無料

当日参加
可能

※お席確保のため事前申し込みをお勧めします。

2022年4月にオープンした仙台長町未来共創センターは、平常時と非常時の役割が変わる「防災リバーシブル・ビル」です。平常時にも非常時にも役立つ機能を備え、環境にも配慮した地域と地球に寄り添う当施設は、施設運営を通じ持続可能な社会(SDGs)の実現に寄与し続ける存在になることを目指しています。

お申し込み・お問い合わせはこちらから

<https://forms.gle/DZSaBaPX8fkhqVVh8>

TEL: 022-304-5350

FAX: 022-304-5351

※別紙申込書に必要事項記入の上
ご送付ください。



Thinking of BOSAI from SENDAI/TOHOKU

● 復興・防災10DAYS 2023.3.4 - 13 ●

講演会スケジュール

3/6 (月) 11:10

1



伊藤 秀行 氏

株式会社ビーアイ物流企画
代表 (TDK、ポッカコーポレーションを経て独立)

救援物資サプライチェーンの社会実装化を産官学連携の視点から考える

災害関連死を一件でも少なくするためには救援物資の適切な供給も重要です。そのためには、どのような救援物資のサプライチェーンを準備しておくか、産官学であらかじめ具体的に協議しておく必要があります。

3/6 (月) 14:00

2



福田 哲也

株式会社フクダ・アンド・パートナーズ
代表取締役社長

東日本大震災復興支援経験を活かした防災型リバーシブルビル開発について

東日本大震災の際に、72施設の物流センターや店舗の復旧に取り組んだF&P。当時の経験を胸に、地域に寄り添う「防災リバーシブル・ビル」仙台長町未来共創センターを開発した、その取り組みについて紹介します。

3/9 (木) 16:00

7



枝 幸基 氏

医療法人あすと長町えだクリニック
理事長 医学博士

災害時の医療体制

東日本大震災発生当時の医療現場 (病院、医師会、かかりつけ医) など各方面の状況について、自身の体験も含めて振り返るとともに、その後それぞれの分野で進められている活動についてもご紹介します。

3/13 (月) 10:00

8



丸谷 浩明 氏

東北大学災害科学国際研究所
副研究所長 教授

帰宅困難者対策の必要性と地元の役割

災害で鉄道などの公共交通機関が止まると帰宅困難者が発生します。東日本大震災では仙台駅前に約11,000人発生しました。駅前が混乱し地域の避難所に押し掛ける事態を防ぐためにも、地域の協力が必要です。

後援：東北大学災害科学国際研究所

3/6 (月) 15:00

3



平野 健治 氏

株式会社東北丸和ロジスティクス
代表取締役社長

AZ-COM丸和グループのBCP物流について

AZ-COM丸和グループは、災害時における物流の重要性を踏まえ、災害に強いロジスティクス網の構築に取り組んでいます。地方自治体や民間企業に対する、全国広域的な「災害時の物流支援」など丸和が展開する「BCP物流事業」についてお話しします。

3/6 (月) 16:00

4



深松 努 氏

株式会社深松組
代表取締役社長

東日本大震災 現場からの証言 復興に向けての課題と提言

東日本大震災の経験と自身の被災経験、災害時のBCP(事業継続計画)について全国的に講演を行っています。アクアイグニス仙台誘致をはじめ仙台市を盛り上げるための様々な取り組みをご紹介します。

3/13 (月) 14:00

9



遠田 晋次 氏

東北大学災害科学国際研究所
教授

直下型地震と活断層 長町-利府線断層帯を例にして

兵庫県南部地震、熊本地震のような直下型地震は活断層によって引き起こされます。仙台市直下にも長町-利府線断層帯という第一級の活断層が存在します。活断層と直下型地震の発生メカニズム、特徴について解説します。

後援：東北大学災害科学国際研究所

3/13 (月) 15:00

10



佐藤 翔輔 氏

東北大学災害科学国際研究所
准教授

被災するということと それを乗り越えるために

災害の備えは、「災害にあわないようにすること」と「被災したときに対処できるようにすること」があります。この時間では、後者に重点をおいて、いち生活者の立場から、被災生活を乗り越えるためのポイントを実際の事例分析を通してご紹介します。

後援：東北大学災害科学国際研究所

3/8 (水) 14:00

5



小野寺 修 氏

仙台市太白消防署
警防課 警防第一係
消防司令補

現場の事実×心の真実

東日本大震災、救助の現場では一体何が起きていたのか。実際に救助にあたった消防士が、自身の救助活動を通しての体験談、当時の想い、そして「想定外を想定内にするために」、今後の備えについてお話しします。

3/8 (水) 15:00

6



及川 由佳里 氏

仙台市消防局
予防課予防企画係
主幹兼予防企画係長

震災の教訓を日頃の備えに ~多様な視点で防災を考える~

当時若林消防署勤務の女性消防官として経験したこと、感じたことを教訓にして、将来また起こるであろう災害に対して、地域ぐるみの防災対策、各家庭での備えの大切さについて考え、具体的な取り組みを提案します。

Event Information

「電気が消えない施設って?」

「防災リバーシブル・ビル」見学会

「防災リバーシブル・ビル」仙台長町未来共創センターの様々な仕組みをご案内します。

※所要時間：約30分
開催日時はスケジュールをご確認ください。



「(株)丸和運輸機関主催」

パネル展示

東日本大震災における
災害時物流の教訓

東日本大震災当時の災害時物流の取り組みや、教訓及び企業防災に関するパネル資料を中心に、被災時に必要な備蓄品の展示などを行います。

場所：(株)丸和運輸機関AZ-COM BCPギャラリー
日時：3/6(月)~13(月) 9:00~17:00
※3/11(土)・12(日)を除く

アクセス

- JR東北本線/常磐線/仙台空港アクセス線
「太子堂駅」徒歩3分
- 仙台駅⇒太子堂駅
JR東北本線/常磐線/仙台空港アクセス線 約7分

※敷地内駐車場のご用意はございません。
お車でお越しの際は
近隣のコインパーキングをご利用ください。



スケジュール

3月	4 (土)	5 (日)	6 (月)	7 (火)	8 (水)	9 (木)	10 (金)	11 (土)	12 (日)	13 (月)
10:00									8	丸谷 浩明 氏 東北大学災害科学国際研究所
11:00		1	※11:10~ 伊藤 秀行 氏 (株)ピーアイ物流企画							見学会⑤
13:00			見学会①							
14:00		2	福田 哲也 (株)フクダ・アンド・パートナーズ	5	小野寺 修 氏 仙台市太白消防署				9	遠田 晋次 氏 東北大学災害科学国際研究所
15:00		3	平野 健治 氏 (株)東北丸和ロジスティクス	6	及川 由佳里 氏 仙台市消防局	見学会④			10	佐藤 翔輔 氏 東北大学災害科学国際研究所
16:00		4	深松 努 氏 (株)深松組		見学会③	7	枝 幸基 氏 あすと長町えだクリニック			見学会⑥
17:00			見学会②							

F&P

フクダ・アンド・パートナーズ

本社

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町7-2 ベンてるビル8F(総合受付)
Tel : 03-5623-5788 Fax : 03-5623-9550

東日本事業部

〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー24F
Tel : 022-215-9265(代表) Fax : 022-395-8458 担当 : 加藤・佐野

仙台長町未来共創センター・オフィス

〒982-0003 宮城県仙台市太白区殿山6-7-21 仙台長町未来共創センター5F
担当 : 加藤・阿部・佐藤